

たんぽぽ通信

Dandelions

2023.9

始良市立加治木幼稚園便り
PHONE 62-2502
FAX 62-2524



2学期も元気いっぱい

2学期に入って、園庭や砂場では、子供たちの遊びが、毎日賑やかに展開されています。

また、室内では、夏休み中に、絵本の国や遊戯室が少しでも広く、楽しく、気持ちよく使えるようにと綺麗にリニューアルしてあるので、こちらも大人気です。

真夏が続いていますが、運動会の練習も始まっています。2学期は、運動会や生活発表会、バス遠足や秋探し、焼き芋パーティー等々、たくさんの行事を予定しています。一つ一つの行事をとおして、一人一人が確実に学び、力を伸ばし、少しずつ自信をつけていって欲しいと考えます。

「かけっこ」で強い心を

子供たちは、鬼ごっこや追いかけてっこなど、走るのが大好きです。ですが、「かけっこ」となると、ちょっと違います。競争して、勝ち負けを競うことになるからです。「よーい、どん」が分かるのは3歳頃からで、コースに沿ってゴールまで走ることができるのが3・4歳頃からと言われます。さらに、お互いが勝とうとしなければ、かけっこはできません。これができるようになるのが4歳頃からだと言われています。

「負けたくない」という強い気持ちをもて

るということは、心が大きく成長している証拠です。その気持ちを大切に、強さやたくましさを伸ばしていきたいものです。

ですが、現実には、なかなかうまくいかず、練習中にもいろんなことが起こります。例えば、1位になれずに悔しくて泣く、怒る、コースの内側を走る、友達を引っ張る、自分より前を走らないでと言う…など様々です。共通しているのは、何とかしてとにかく1位になりたいという思いのようです。聞くと、「絶対負けたくない。」「1位にならないと御褒美もらえないもん。」と言い分は様々です。

これらのことについて、先日年長・年中の皆さんに話をしました。「負けたくないという気持ちは、すごく大事。でも、本当にかっこいいのは、自分の力を出し切って一所懸命に走り切る姿。」と。思うように行かないというくやしい経験は、子供たちの心を強くする大切なチャンスだと思います。

その後、かけっこやリレーの練習を見守っていますが、うまくいかないときも、必死で自分の心と戦いながら、頑張って気持ちを切り替えようとしている様子が見られます。

運動会本番でも、自分の力を出し切って、最後まで頑張る姿、自分の気持ちに負けない強い心への応援をよろしくお願いします。

運動会に向けて



運動会の練習をする前に、自分たちでラインカーを使い、線を引く準備や、練習後の道具の片付けも、協力して頑張っています。開閉開式の練習やかけっこの練習と、たくさんのことに、毎日元気いっぱいチャレンジしています。運動会本番がとても楽しみです。

敬老の日のはがき投函

郵便ポストに自分のおじいちゃん、おばあちゃんへのはがきを一人ずつ投函しました。丁度集配があり、「よろしくお願いします。」と挨拶しました。無事に届きますようお願いもしました。



PTA奉仕作業



8月に、2年ぶりにPTA奉仕作業を行いました。園舎の窓拭き、側溝にたまった泥上げ、にじいろ農園・園庭の草取りなど丁寧に作業していただき、とても気持ちよく2学期を迎えることができました。

「ぐるんぱ」さんの読み聞かせ



2学期1回目のぐるんぱさんの読み聞かせがありました。秋の美味しい物のクイズがあり、答えが分かると大喜びでした。

2冊の絵本の読み聞かせも、みんな聴き入っていました。月1回のこの時間を子供たちはとても楽しみにしています。また、図書館の本の貸出も始まりました。毎週金曜日に借りて帰ります。親子で本を開いてみてください。

読書の秋、子供たちには、いろいろな本との出会いを楽しみ、本の世界を楽しんで欲しいと思います。来月は図書館見学も計画しています。